

一学年だより

No. 2

令和5年 4月19日
太宰府市立太宰府西中学校
文責：江崎 彰泰

教科書配付

～ 教科書を大切に使うとは… ～

みなさんは小学校1年生から、毎年新品の教科書^{むしやう}を無償(ただ)でもらっています。最近では、教科書はその教育を受ける人に負担させるべきだという話もあります。自分で買わないから大事にしないのだと…。みなさんはどう思いますか？

現在では、一人あたりの教科書の値段は中学校3年間でなんと、およそ15,000円にもなります。小学校もあわせると…。

カメルーンでは、1冊の教科書を12人で使っているところもあるそうです。すべての子どもに教科書を渡すことは、憲法で保障されているものです。しかし、それは決して初めからそうだったのではなく、多くの人たちの願いがあって実現したものだということを忘れてはなりません。ですから、そんなたくさんの人々の願いを引き継いで、先生たちもみなさんも教科書は大切にしなければならないと思うのです。

そして何よりも大切なことは、「権利」として勝ち取られた『教科書の無償化』を無駄にしないように、その教科書を大切に扱い、教科書をしっかり使って一生懸命勉強することではないかと思うのです。

では、「教科書を大切に使う」とはどういうことでしょうか…。私の考えをまとめてみます。

- ・忘れずに準備して、友達に借りたり貸したりしない。
- ・ていねいに取り扱う。(落書きしたり、破ったりしない)
- ・教科書を使って一生懸命勉強する。



最後に、はじめて教科書が無償で配付された時に、ある小学生が書いた詩を紹介します。「重い手さげ いいなあ」、「今夜 眠れんかもしれへん」というりつ子ちゃんの喜びを想像してみてください。

本がうれしい
高知県小六りつ子
センセイ 本のおい いいなあ
センセイ ウチの手さげ
六さつも入っていい 重いんよ
重い手さげ いいなあ
センセイ おしたから
学校行くけど うれしいんよ
本が来たから 学校行ける
今夜 眠れんかもしれへん
センセイ けど ずっと学校行って
ないもん 心配なんよ
ヤスちゃんも トモチちゃんも
仲良うしてくれるやるか
けれど センセイ
本があって 学校行けるの嬉しい
手さげが 本で重い
……ほんとにうれしい

中学校の授業がスタートしました

今週から本格的に授業が始まりました。中学校では、教科が増えたり、教科ごとに先生が変わったり…、小学校と違うことがたくさんあります。早く中学校の授業になれて、新しい仲間、新しい先生たちと一緒に日々の授業に集中して取り組みましょう。

だれもが、得意なこと不得意なこと、できることできないことのデコボコがあるものです。ですから、できないこと、わからないことは悪いことではありません。でも、わからないことをそのままにしておくことはよくないことだと思います。「日々の授業に一生懸命に取り組む」、当たり前のことなのですが、このことを最も大事にしていきたいと思っています。「得意」や「苦手」にかかわらず、「できる」「できない」にかかわらず、それぞれが自分の力を出し切る授業をみんなでつくっていきましょう。

ここで、授業を担当する先生方を紹介します。

	1組	2組	3組	4組	5組
担任	江崎	田中	佐藤	山田	鈴木
副任					
国語(4)					
数学(4)					
社会(3)					
理科(3)					
英語(4)					
音楽(1.3)					
美術(1.3)					
保体(3)男					
女					
技術(2)前期					
家庭(2)後期			八田		

※ () 内の数は1週間の時間数です。音楽、美術は隔週で2時間授業になります。

勉強によって、
努力する力、工夫する力、続ける力を
身につけよう。

保護者のみなさまへ

入学式で配付いたしましたたくさんの書類の提出にご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちは中学校生活に少しずつ慣れはじめ、緊張感も和らいできたところです。いよいよ、今週から本格的に教科の授業が始まりました。授業と生活ノートの学習を大切にしよう、ご家庭でのお声かけをよろしくお願いいたします。

また、28日(金)には、授業参観と学年PTA総会を予定しておりますので、ご参加のほど重ねてお願いいたします。

ご不明な点やご心配なことがありましたら、遠慮なく担任にご連絡ください。